

## 3年生を送る会が行われました。

3月10日(火)

本日⑤⑥時間目に体育館で、3年生を送る会を行いました。1、2年生の拍手の中を3年生が入場しました。3年生が所定の位置につくと、生徒会の企画が始まりました。「3年生を送る会」実施要項

日時：2026年3月10日(火) 5・6校時

ねらい：①3年生との最後の交流を図り、最高の思い出を作る。

②3年生への感謝の気持ちを伝える。

会場：青垣中学校体育館

前半戦：①開会のあいさつ ②レクリエーション ③生活音クイズ ④青中クイズ  
⑤思い出ビンゴ

後半戦：①3年間の振り返りムービー&ビデオメッセージカード ②1・2年生からのメッセージカード ③在校生代表あいさつ ④3年生からの言葉 ⑤閉会のあいさつ

そして最後は、恒例の思い出のスライドで大変盛り上がりました。1年生時のかわいい姿が、3年生になるにつれてだんだん大人っぽくなり、最後の方は最近の映像と曲が重なって、胸が熱くなる場面もありました。最後は1、2年生の盛大な拍手の中を3年生が退場し、3年生の心に残る楽しい時間となりました。1、2年生みなさんも、お世話になった3年生の先輩たちに感謝しながら、ともに楽しい時間を過ごすことができました。また、生徒会本部役員のみなさんは、時間が少ない中、工夫を凝らしながら「3年生を送る会」を企画、準備、進行など、本当にご苦労様でした。最高の準備で最高の3年生おくる会になりました。ありがとうございました。

先日の全校集会での校長講和のふりかえりです。(ある校長先生の通信より抜粋) 努力とは…次の学年、次のステージで挫折しないための基礎を作らなければならない3学期ですが、2月も終わり、残り1ヵ月きり(残り5日あまりで卒業式)新年度4月を迎えることとなります。昔の人がこの時節のことを表現しているとおり、1月は、「あっ!」という間に過ぎ去ってしまいました。「2月は逃げる、3月は去

る」といいますが、まだまだ時間はあります。今、頑張らないといつ頑張るのか？さて、話は大きく変わりますが、皆さんはクレヨンしんちゃんを知っていますか？誰もが一度は見たことのある大人気漫画です。しんちゃんの本名は「野原しんのすけ」設定は5歳の幼稚園児です。では、しんちゃんのお父さんのことはどれくらい知っていますか？お父さんの名前は「野原ひろし」35歳、双葉商事のサラリーマンなのですが、漫画中の設定では、あまりカッコ良くないイメージですよね。ところが、時々、キリッ！！とした顔で、「ためになる名言」を言う場面があるのです。その名言の中で、「なるほど！！」と感銘を受けた言葉がありました。

### 【 野原ひろしの名言 】

努力とは、「ウ○コ」をすることと同じ しんちゃんのお父さんらしく、例えば下品かもしれませんが、努力と「ウ○コ」することの共通点は下の4つになります。

- 1 踏ん張ること
- 2 毎日すること
- 3 水に流すこと
- 4 その姿は決して人には見せないこと

初めてこの言葉を聞いたとき、納得してしまいました。大人も子どもも仕事や勉学に励む時に、「努力」という言葉をよくよく口にしますが、「努力」は、後悔はせず、人に自慢することなく積み重ねることを改めて教えてもらった気がします。

- 1 成果が出るまで、踏ん張ること
- 2 成果が出るまで、毎日すること
- 3 成果がでたら、過程は流すこと
- 4 努力をしている姿は人に見せないこと

しんちゃんのお父さん「野原ひろし」は、実はハイスペックで「能ある鷹は爪隠す」人柄なのかもしれません。

## 〇3年生おくる会の様子

